CONTENTS 目次

"Watt's Next"の構成

「ありたい姿(To be)」と「現状の分析(As is)」、「その ギャップを埋めるための打ち手(How)」の三層構造で構成 しています。

当社グループが現状を正しく認識し、高みに向かって飛 躍するストーリーを描きます。



TO BE

なぜその方向を選ぶ のかを明確にします。

○ 詳細はP.13

HOM

当社グループが掲げる ギャップを埋めるべく、 「ありたい姿」やマテリ 「事業」と「基盤」の や強み、足元の事業 アリティを通じて、私た 両面の打ち手につい ちがどこへ向かうのか、 て説明し、持続的な 価値創造の未来図を 描き出します。

詳細はP.26、P.43

AS IS

当社グループの足跡 環境の分析を通じて、 変革に向けた現状認 識を共有します。

○ 詳細はP.18

PROLOGUE

"Watt's Next"で伝えたいこと

九電グループの思い 01 社長メッセージ 06 まえがき 11

SECTION 1

TO BE

九電グループが目指すもの

VISION2035 14 「経営ビジョン2035」の位置付け 「経営ビジョン2035 | 策定の背景 15 グループ重点戦略/マテリアリティ 16 17 価値創造プロセス

SECTION 2 AS IS

九電グループの現在地

九電グループのあゆみ 19 九電グループの強み 21 At a Glance(財務/非財務ハイライト) 22 コーポレート戦略部門長へ7つの質問 23

SECTION 3 HOW-1

九電グループの成長戦略

九電グループの事業領域	27
TOPIC: "シン・シリコンアイランド"	28
事業別戦略	
総合エネルギーサービス事業	
発電事業	29
小売事業	30
送配電事業	31
SPECIAL FEATURE 01 原子力の力、未来への礎 〜安全を大前提に高稼働率の高みへ〜	32
成長事業	
再エネ事業	35
海外事業	36
ICTサービス事業	37
都市開発事業	38
SPECIAL FEATURE 02 北九州響灘洋上ウインドファームの挑戦と 再エネの"みらい"	39

SECTION 4 HDW-2

経営基盤の強化

"ポストESG"で実現する価値創造 ―ESG担当役員メッセージ―	4
財務と非財務を統合した価値創造ツリ―	4
SPECIAL FEATURE 03 社外取締役と投資家との対話	4
ガバナンスの強化 一成長を支えるガバナンスの確立—	4
ステークホルダーエンゲージメント	5
コンプライアンス経営	5
サプライチェーン/情報セキュリティ	5
人権/安全	5
"思い"から始まる人的資本経営 一人材活性化本部長メッセージ—	5
価値創出に向けた人的資本経営	6
三世代鼎談 不易流行一変革の時代を、"人"で動かす。	6
統合的な環境関連財務情報開示	6
DX推進	6
取締役一覧	7

5年間の連結財務データ

非財務データ 外部評価

会社データ







74

75

76 77